

双子メイドの嫌がらせお世話術

ないちんげーる 2022

トラック1（プロローグ）

//SE：ドアの開閉音

【カナデ】「おはようございます」

【カナタ】「おはようございます！」

【カナデ】「朝食をご用意いたしました」

【カナタ】「朝食をご用意いたしました」

「どうぞこちらへ……」

//SE：足音 数歩

【カナタ】「ほら座って座って……♪」

【カナデ】「昨日教えたテーブルマナーは覚えていますね？ さあ、召し上がってください」

【カナデ】「近いだなんて、気のせいですよ」

【カナタ】「そうだよ。いつも通りでしょ？」

【カナデ】「大丈夫ですよ。間違えても……」

【カナデ】「だめだめなご主人様にはちゃ〜んと教えてあげますから……」

【カナタ】「さあて…ちゃんと出来るかな〜」

//SE : ナイフやフォークが当たる音

【カナデ】「あらあら、早速ナイフとフォークの持ち方、間違えてるじゃないですか」

【カナタ】「も〜、だらしがないな〜。こう持つんだよ」

【カナタ】「そうそう、それであってるよ♪」

【カナデ】「ふふっ、カナタに教えてもらうなんて、情けないですね。さあ、続けてください」

【カナデ】「どうしました？ 顔が赤いようですが？」

【カナデ】「ボディタッチが多い…？ あら、そうでしたか？」

【カナタ】「こんなの軽いスキンシップだよ♪ こんなのでドキドキして顔赤くするなんて、初心だなあ、ご主人様は」

【カナデ】「こんな初心なご主人様だからこそ可愛いんですよ。ツンツン…♪」

//SE : フォークが床に落ちた音

【カナタ】「あああ、ダメだよ。フォーク落とすなんて一番のマナー違反なんだからさ」

【カナデ】「あらあら、こんなんじゃ跡取りはいつになっても務まらないですね」

【カナタ】「はい、新しいフォーク。もう落としちゃダメだよ」

【カナデ】「私たちとしたことが少々からかいすぎました。朝ごはんの時間ですし、これで最後にしますね」

【カナデ】「ふう~~~~~」

【カナタ】「ふう~~~~~」

【カナデ】「今度はお耳まで真っ赤ですよ」

【カナタ】「ほんとご主人様ってば可愛い…っ♪」

【カナデ】「でも、そんな可愛いご主人様が大好き」

【カナタ】「ボクも…」

【カナデ】「これ以上は夜に取っておきましょうか…。今夜も楽しい夜にしましょうね、ご主人様」

【カナタ】「い~っばいいじめてあげるからね…っ♪」

トラック2（カナデオンリー）

//SE：ドアをノックする音

「ご主人様～？ いらっしゃいますか～？」

「寝てしまいましたか…？ 不躰ながら、入らせていただきます」

//SE：ドアの開閉音

「なんだ、起きてるじゃないですか」

//SE：足音 次の台詞に合わせて ゆっくり 数歩

「勝手に入ったとは人聞きが悪いですね。きちんとノックして、入る際にも声をかけました」

「そもそもご主人様が寝たふりなんて姑息な手を使うからいけないんですよ」

「おっと、私としたことがご主人様に聞かれなければ目的を忘れてしまうところでした。ご主人様も薄々感づいてると思いますが、本日の夜のお相手は私、カナデがお相手いたしますっ…♪」

「もお、恥ずかしがり屋さんなんですから…っ。そんなシートにくるまって隠れたつもりですか？
まあ、そんなご主人様も可愛くて大好きですけど…！

「さあ、シーツから出てきてください。意固地になっても仕方ないってことは、ご主人様が一番分かってるんじゃないですか？ 意地を張れば張るほど辛くなるのはご主人様ですよ？ そうしてたって私は諦めて帰ったりしませんからね？」

「いい加減、観念してください。私はもうご主人様を可愛がりたくて仕方ないんですから……！」

//SE：シーツを勢いよく取る音

「ふふっ…今日も可愛がり甲斐がありそうですねっ…♪」

「虐めるなんて…そんなことはしませんよ。何より、ご主人様に仕えるものとして私情は挟みません。ご主人様を気持ち良くする、ただそれだけです」

「いつだってそうですよね…？」

//SE：ズボンとパンツを脱がす音

「ふふっ…おちんちんこんなにして、ほんとは期待してたんじゃないですか……」

//SE：下着を取る音 次の台詞に合わせて

「さあ、はじめましょうか♪」

//SE：シーツの擦れる音

「それじゃ上、失礼して……」

//SE：挿入音 次の台詞に合わせて

「あ、はあ、ん、んあ…あ、あっ…」

「…なんの抵抗もなくするすると入っちゃいましたねえ…。でもまだ、全部入って
ませんから…っ」

//SE：挿入音 次の台詞に合わせて 短め

「こうやって密着すれば……奥まで…入りました♪ 分かりますか？ 奥当たってるの」

「こうしないと全部入らないなんて、相変わらずおちんちんだけは立派なんですから…っ。
そのくせして本人はまだ入れただけなのにイきそうな顔して、みっともない…っ」

「最初から激しくしますけど、すぐイかないでくださいね？ 楽しい時間は長い方がいいですから」

//SE：抽挿音 台詞に合わせて指定箇所までループ テンポ100

「ん……あ、はあ、んっ……あっ、はあ、んん、んう……っ、はあ、んっ、あっ、
あっ……」

「ふふっ…イくの必死に耐えてて可愛い…っ！ そのまま私がいいって言うまでイっちゃダメですよ？
ぜ～ったい勝手にイっちゃダメです…っ！」

「あ、んっ……あっ、はあ、あんっ……あっ、はあ、んん、あ、んう……っ、はあ、んっ、あっ、
あっ……」

//SE：抽挿音 ループここまで

「はあ…もお、ダメじゃないですか、勝手にイこうとしちゃ…気持ちよすぎて忘れちゃいました？
言ったはずですよ、勝手にイっちゃダメだって。」

「今主導権を握ってるのは私なんですから、ちゃんと言うこと聞かないとイかせてあげませんよ？」

「そんな切なそうな顔しても無駄です。言うこと聞かない悪いご主人様には当然の報いですよ。
…正直に言えば、こんな寸止めなんかせずともイかせてあげたのに…残念です」

「心配しなくてもゆっくり丁寧に時間をかけてイかせてあげますから安心してください」

//SE：抽挿音 台詞に合わせて指定箇所までループ テンポ60

「こんな風にゆっくりぱんぱんって焦らすようにしてあげれば、ご主人様の早漏おちんちんでも
耐えられるんじゃないですか？」

「イきそうだったのに、こんな風に焦らされてもどかしいでしょう？ でも、ご主人様があの程度
我慢できない早漏軟弱おちんちんなのがいけないんですから。」

「全く…こんな軟弱おちんちんじゃまともに女の子もイかせられませんよ？ 私はそれでも構いません
けど…」

「悔しそうな顔して、気にしてるんですか？ それなら自分で動いていいですよ。
私をイかせてみてください。まあ、無理でしょうけど…ふふ」

「それで動いてるつもりですか？ 遠慮せずもっと本気で動いていいんですよ」

//SE：抽挿音 テンポ70に変更

「ふふっ、これが限界みたいですね。情けないですねえ、必死にへこへこ腰動かしてもその程度なんて…。」

こんなんじゃお互い一生気持ち良くなれませんよ。

いいですか、これが気持ちいい腰の動かし方です」

//SE：抽挿音 テンポ100に変更

「さっきと違って奥まで当たってるのわかりますか？ こんな風に腰と腰がぴた〜とくっつくように動かすと、何度もおちんちんが子宮口に当たって女の子も気持ちいいんですよ」

「はあっ、あっ、んっ……あっ、はあ、あっ、んっ……！ あっ、はあっ、んん、んう……っ、はあっ、あ、あっ、んっ、あっ、あっ……」

「またイきそうな顔してる…切なそうに自分からへったびに腰まで動かして…もう我慢できなくなっちゃいました？ イきたいですか？」

「それならちゃんと言ってください？ イかせてくださいって…じゃないとまたこうやって焦らしちゃいますよ？」

//SE：抽挿音 テンポ70に変更

「はあっ、はあ…っ、イきそうな中、はあ、ああ…声振り絞って言って？ はあ、んっ…早く聞かせて？ ほらはやくう…っ」

「聞こえませんか？ ちゃんと聞こえるように言ってください」

「ふふっ…やっと聞こえました……そうやってもっとイきそうな声聞かせてください…！ もっと、もっともっと…っ♪ はあっ、あっ、もっと、もっと…っ！」

「もっと可愛い声を聴いてたいですけどさすがにご主人様もう我慢の限界って感じですね。

これ以上はご主人様にも酷ですし、仕方がないですがイかせてあげましょうか」

//SE：抽挿音 テンポ 1 0 0 に変更

「さあ、もういつでも出していいですからねっ♪ 焦らされて濃くなった精液、た〜っぷり出して下さい…っ！」

//SE：抽挿音 テンポ 1 1 0 に変更

「おまんこ、中ではちきれちゃいそうなほどパンパンのおちんちんから特濃ザーメン出して？ 出して、出して…っ♪ あっ、あっ！ はあっ、出して、出してえ…っ、出して…♪」

//SE：抽挿音 ループここまで

//SE：射精音 次の台詞に合わせて

「はあ、あっ、あっ…出てます…っ。びゅーびゅーって子宮口突き破るくらい勢いよく、中で……。でも、これはいけませんねえ。中で出していいなんて誰も言ってませんよ？」

「その様子じゃ、まだまだお仕置きが必要そうですねっ♪」

トラック3（カナタオンリー）

//SE：ドアをノックする音 二回

「ご主人様～？ 入るよ～？」

//SE：ドアを開ける音

「な～んだ、ちゃんと居るじゃん。無視するなんてつれないな～。居るなら返事しなきゃダメだよ？」

「何しにって…今日はボクがご主人様の夜の相手だよ！ どう？ 嬉しいでしょ？」

//SE：シーツを被る音

「シーツにくるまって隠れちゃって…その様子じゃカナデに結構いじめられたみたいだね。
ボクはそんなことしないから安心していいよ♪」

「ほんとだよ～。だから、もう抵抗しちゃダメ…っ！」

//SE：シーツをめくる音

「抵抗したってなんにもいいことないんだからさ。それとも何か嫌なことでもあるのかな～？
まさか、ボクが男の娘だからって、舐めてない？」

「あははっ！ 図星って顔してる…。これはご主人様には分からせてあげる必要がありそうだね。
男の娘の魅力ってやつを…」

「…ほら、脱がしてあげるから腰、浮かせて？」

//SE：ズボンとパンツを脱がす音

「さすがにまだおっきくはなっていないか…。そういえば、昨日のカナデのおまんこはどうだった？
気持ち良かった？」

「ふ～ん、そっか……って、ご主人様、さっきまで普通だったのにいつの間にかちんぽおっきく
なってんじゃん。昨日のカナデのおまんこの気持ち良さ思い出しちゃったんだ～、変態♪」

「…でも今日はボクがそれを忘れさせちゃうくらい、とびきり気持ちいいことしてあげる
からね♪」

「うわっ…さっきよりもおっきくなって、もうガチガチに勃起しちゃってる…♪
ご主人様ってほんとに単純…っ」

「ボクは女の子じゃないからこっち使っていいよ。ケ、ツ、ま、ん、こ…♪ たっぷりローション塗ってほぐしてきたから、おまんこに負けないくらいもうトロトロ。気にしないで使っていいんだよ♪」

「ほら、ボク待ってるからこのまま正常位で入れて？ もう入れたくてしょうがないんでしょ？ はやくう…っ」

//SE：挿入音 次の台詞に合わせて

「ああ…っ、んうっ、あっ、はあっ、ああっ……」

「…耐え切れずに入れちゃったね～、アナルに。しかも、こんな年下の男の娘の…。でも変態なご主人様ならしょうがないか♪」

「あんなおっきかったちんぽ、ほとんど入っちゃった♪ ほらもっとくっつこう？ くっつけばもっと奥まで入って気持ちいいよ？」

「ね？ 気持ちいいでしょ？ このまま好きに動いていいよ♪」

//SE：抽挿音 台詞に合わせて指定箇所までループ テンポ90

「セックスしちゃってるね、男のボクと…。それも普通のセックスじゃなくて、アナルセックス…すごく興奮しちゃう……」

「んう…っ、あっ、はあっ、んっ……あっ、んっ、はあ、んん、んう……っ、はあっ、あ、あっ、んっ、あっ、あんっ……」

「うわあ、すごっ…、ちんぽ、中でおっきくなってぎゅうぎゅう締めつけちゃってる…っ。

「アナルだからおまんこよりもキツキツで全然違うでしょ？」

「ご主人様のことだから、すぐイっちゃうかもね～。妊娠しちゃう心配もないから、安心していつでも出していいからね♪」

//SE：抽挿音 テンポ100に変更

「んあ…っ、あっ、はあっ、あんっ……あぁっ、んっ、はぁ、んん、んう……っ、はあっ、んっ、あ、あっ、んっ、あっ、あんっ……」

「女の子相手みたいに必死に腰振ってておもしろ～い…♪ 女の子じゃないのに…。ご主人様、今すっごく情けないよ？」

「はあっ、んう…っ、あぁっ、はあっ、んっ……あっ、んあっ、はぁ、んん、んあ……っ、はあっ、あ、あっ、んっ、あっ、あぁ、んんっ……」

「昨日はカナデのおまんこに今日はボクのアナル…ほんと見境なさすぎ…っ。変態…♪」

「変態だし、情けないし、もうどうしようもないね♪」

「こんなに言っても全然腰止まってないし、ほんと変態…っ。変態、変態、変態…♪」

「え～、もうイきそうなの～？ 早すぎっ…。やっぱりご主人様には刺激が強すぎちゃったかな」

//SE：抽挿音 テンポ110に変更

「はあっ、はぁ、んう…っ、あっ、はあっ、あんっ……あぁっ、んっ、はぁ、んん、あんう……っ、はあっ、あぁ、あっ、んっ、あっ、あんっ……」

「はぁっ、はぁ…っ、だ、出すならちゃんと中に出してよ？ 男の娘のボクになら、赤ちゃんのことなんか考えずにただ気持ち良くなることだけ考えて、中出しして大丈夫だから…！」

「…ほらはやく…っ！ 変態ご主人様の精液、中でたくさんちょうだい？ ちょうだい、ちょうだいちょうだい…っ？」

//SE：抽挿音 ループここまで

//SE：射精音 次の台詞に合わせて

「あっ、ああ…す、すごい…！ あっつい出てるよお……」

「あ～あ、結局、男の娘のボク相手にも興奮して射精までしちゃうなんて…ほんとご主人様はド変態だよね♪」

トラック4

【カナタ】「ご主人様、ここ間違ってるよ」

【カナデ】「以前教えた所ですから、ご主人様なら確実に解けるはずです。落ち着いて考えてみてください…」

【カナタ】「そうそう、それで正解だよ」

//SE：頭をなでる音 「よし、よし」に合わせて

【カナデ】「さすがご主人様です！ よく自力で解けました。よし、よし…」

【カナタ】「あー！ カナデってばズルい！ ボクだって、ご主人様になでなでする！」

//SE：頭をなでる音 「よし、よし」に合わせて

【カナタ】「よし、よし…よく頑張ったね～。ボクたちが教え始めてからみるみる成績伸びてってるし、ご主人様すごいよ！」

【カナデ】「ご主人様はやれば出来る子ですもの。ですが、まだまだ優秀だったお父様には遠く及びません」

【カナタ】「カナデは厳しすぎだよ。ご主人様、カナデの言ってることは気にしすぎちゃダメだよ？」

【カナデ】「確かに少し厳しかったかも知れませんが、今日はもう十分頑張りましたし、まだ終わりの時間じゃありませんが、勉強はおしまいにしましょうか」

【カナタ】「そうだね。ボクもちょうど教えるの飽きてきちゃったとこだし…」

【カナデ】「というわけでご主人様…」

【カナデ】「お勉強お疲れ様でした」

【カナタ】「勉強お疲れ様～」

【カナデ】「…それでは始めましょうか」

【カナタ】「何って、ご褒美だよ」

【カナデ】「カナタの言う通り、ここからはお勉強を頑張ったご主人様にご褒美を
差し上げる時間にいたします」

【カナタ】「たまにはこういうのも悪くないよね～♪」

【カナタ】「な～に逃げようとしてんの～？ ご褒美なんだから変なことしないよ。
それに、試したいこともあるから逃げちゃダメっ…♪」

【カナデ】「遠慮なんかしないでください。せっかくご主人様のだ～い好きな…」

【カナデ】「み、み、な、め」

【カナタ】「み、み、な、め」

【カナデ】「してあげようと思ったのに、ほんとにいいんですか？」

【カナタ】「うわ…顔ほころんでるし、もっとして欲しいのバレバレだよ？ 素直に
なった方がいいんじゃない？」

【カナデ】「でなきゃずっとこのまま」

【カナタ】「軽い責めのままだよ」

【カナデ】「いいんですか？」

【カナタ】「はやく素直になっちゃいなよ～。ふう～～～～」

【カナデ】「ご主人様ももどかしいのはいやでしょう？　ふう～～～～」

【カナタ】「や～っと素直になったね」

【カナデ】「全く、ご主人様はいつもそうなんですから。最初から素直になれば、
私たちだってこんな風にいじめたりはしませんのに」

【カナタ】「そうだよ。耳責められるのほんとは大好きなくせにさ…っ」

【カナタ】「…っん、れろお…！　れろれるう、れろれろ、れるれろお…れろれろ、れろ、れろ、れろ…っ、
れろれる、れろれろお…れるれるれろれろお…っ」

【カナデ】「カナタに耳舐めされて気持ちいいですか？」

【カナタ】「答える余裕なんてないか…もうすっかり興奮してるもんね」

【カナデ】「まだ舐め始めたばかりなのにそんなに興奮して…ほんとにどうしようもない、へ、ん、た、い、ですね…」

【カナタ】「…んんっ、れろお…れろれろお、れろれろ、れるれうう…んう、れろれろ、れろっ、れろっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、れろれるうう…」

【カナデ】「息も荒らげて、まるでけだもの……けだもの、けだもの、けだもの…変態、変態、変態…っ」

【カナタ】「…んうっ、れろお…れるれろお、れろれろ、ちゅ、れろちゅっ、れるれうう…っ！ はあ、はあ、んう…っ、れろれろ、れろっ、れろおっ…！ れろれろれろお…っ、んっ、はあ…んちゅっ、れろれる、ちゅれるれろお…っ！」

【カナデ】「そんな可愛い声まで出されたら、私もう我慢できません！ もっと聞かせてください」

【カナタ】「…っん、れろお…！ れろれるう、れろれろ、れるれろお…れろれろ、れろ、れろ、れろ…っ、れろれる、れろれろお…れるれるれろれろお…っ」

【カナデ】「…っんう、れろお…！ れろれるう、れろれろ、れるれろお…っ、れろれろ、れろ、れろ、れろ…っ、れろれるっ、れろれろお…れるれるれろれろお…っ！」

【カナタ】「まだボクの番だったのに…まあいっか、言葉で虐めるのも楽しそうだし」

【カナデ】「…んんう、れろおっ…！ れろれろお、れろれろっ、れるれうう…んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ！ んんっ、れろれる、れろれるうう…」

【カナタ】「ほんとご主人様って、最初は嫌がるくせに耳責められたらすーぐ素直に感じちゃう変態マゾだよね〜♪」

【カナデ】「…ん、っんう、れろれろお…！ れろれるう、れろれろ、れるれろお…っ！
れろれろ、れろっ、れろお、れろお…っ、れろれるっ、れろれろお…れるれる
れろれろお…っ！」

【カナタ】「今だってこうして、声上げるほど感じちゃって情けな〜い、恥ずかし〜」

【カナデ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「あれ〜？ ご主人様、思いつきりズボン膨らんでるけどこれ何？」

【カナデ】「…れろっ、れろお、れるれろお…れるれろお、れろれろ…はあ、んっ、
れろちゅっ、れるれうう…っ！ はあ、はあ、んう…っ、れろれろ、
れろっ、れろおっ…！」

【カナタ】「もしかしておつきくしちゃった？ 早すぎ…っ♪」

【カナデ】「んうっ、れろお、れろれるう…れるれろお、れろれろお、れろれろお…！
れるれう、れるれうう…っ！ んう、れろれろ、れろおっ、れろおっ、
れろれろれろお…っ、んう、れろれる、れるれろお、れろれろお…っ！」

【カナタ】「まだ耳舐めしかしてないのにマゾちんぽズボン越しでも分かるくらい
ギンギンに勃起させちゃうなんていけないんだあ…っ」

【カナデ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「それに、カナデの耳舐めで勃起したなんてちょっと嫉妬しちゃうなあ…」

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれるう…っ！ んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれう
れろお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

//SE：ベルトを取る音

【カナデ】「なに勝手にしこしこしようとしてるんですか？」

【カナタ】「ダメだよ♪ 今日は耳舐めだけでイけるか試すんだからさ…」

【カナデ】「その通り。だから今日はおちんちん扱くの禁止です…♪」

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれるう…っ！ んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろ
れうれるお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナデ】「んうっ、れろお、れろれるう…れるれろお、れろれろお、れろれろお…！
れるれう、れるれうう…っ！ んう、れろれろ、れろおっ、れろおっ、

れろれろれろお…！」

【カナタ】「息も上がってきて、こんなに感じてるのにしこしこ出来ないなんて
かわいそ〜」

【カナデ】「…れろっ、れろお、れるれろお…れるれろお、れろれろ…はあ、んっ、
れろちゅっ、れるれうう…っ！ はあ、はあ、んう…っ、れろれろ、れろっ、
れろおっ…！ れろれろれろお…っ、んっ、はあ…れるれろ、れろれろ
れるれるれろお…っ！」

【カナタ】「ねえ？ しこしこしたい？ したいよねえ…」

【カナデ】「でもダメですよ。私たちが見たいのは耳舐めだけで情けなくイっちゃう
ご主人様の姿なんですから、頑張って我慢してください」

【カナタ】「…れろおっ！ れうれろれろお、れるれろお…っ、れるれろお、
れろれろお…！ はあ、んっ、れろおっ、れろれろれるれうう…っ！
はあ、はあ、んう…っ、れろれろ、れろっ、れろおっ…！」

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれるう…っ！ んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろ
れうれろお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナデ】「…れるれろおっ！ …れろれろお、れろれろお…！ れるれうう、
れるれうう…っ！！ んう、れろれろ、れろおっ、れろおっ、れろれろ

れろお…っ！ んっ、れろれるう、れるれろおっ、れろれるお…っ！」

【カナタ】「どう？ イきそう？」

【カナデ】「まだみたいです…それなら私が特別に耳でしこしこしてあげましょうか♪」

【カナタ】「良かったね、ご主人様。これで少しはイきやすくなるんじゃない？」

【カナデ】「しこしこ、しこしこしこしこ、しこしこ…っ。しこ、しこ、しこ、しこ……」

【カナタ】「…れろれるおっ、れるれうれろお、れるれろお…！ れろれるお、
れろれる…はあ、んっ、れろちゅっ、れるれうう…っ！ はあ、はあ、
んう…っ、れろれる、れろっ、れろおっ…！」

【カナデ】「しこしこ、しこしこ、しこしこしこしこ…。しこ、しこ、しこしこ、
しこしこ…っ」

【カナタ】「はあ、んう、れろるう、れろれるれろお…！ ねえ、まだー？
れろれるうう、れろれるう…っ！ ボクもう疲れてきちゃったよ」

【カナデ】「しこしこしこしこ、しこ、しこ、しこ、しこ、しこ、しこしこしこ、
しこしこ…っ」

【カナタ】「れろれるう、れろお…無理じゃないでしょう？ ちゅむれろお、れろれる
れるう…！ ほら、はやくイって？」

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれろれるろお、れろじゅむう…！ れろれるう、

れるれじゅむむう…っ！ んう、れるれろ、れるじゅっ、れるれじゅっ！
れるれろれうれろお…っ、んっ、れるれる、れるれろお、れるれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れるれろお、れるれじゅむう…っ！ れるじゅ、れるれ
じゅう…っ！ んう、れるれろ、れるじゅっ、じゅむっ、じゅむう…！
れろおっ、れるれろれろお…っ、んっ、れるれる、れるれろ、
れるれろお…っ！」

【カナデ】「もお、ご主人様ってば嘘ばかり…今、しっかりイっちゃいそうじゃない
ですか。バレバレですよ？」

【カナタ】「…れるれろじゅう…！ れろれろお、れるれじゅむう…っ！ れるじゅ、
れるれじゅう…っ！ んう、れるれろ、れるじゅっ、じゅむっ、じゅむう…！
れろおっ、れるれろれろお…っ、んっ、れるれる、れるれろ、れるれろお…っ！」

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれるれろお、れるじゅむう…！ れるれう、
れるれじゅむむう…っ！ んう、れるれろ、れるじゅっ、じゅむ、じゅむっ、
れるれじゅっ！ じゅむう…っ！ れろれろれうれろお…！」

【カナタ】「耳舐めだけでイくの無理なんて言ってたのに結局イっちゃいそうなんだ～…
ほんっと変態…っ♪ そんな変態はさっさとイっちゃえ♪」

【カナデ】「れるれろ、はあ、ん、んう…れるれろお、じゅむう、れるじゅっ、
れうれるれろお、れるじゅむう…！ れるれう、れるれじゅむむう…っ！
んう、れるれろ、れるじゅっ、れるれじゅっ！」

【カナタ】「イケイケイケイケイケ…っ！」

【カナデ】「いつでも出していいですからね…っ」

【カナタ】「…れるれろお…れるれろお、れるれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れるれろ、れろっ、れろおっ、れるれろれろお…っ、んっ、れるれる、
れるれろ、れるれろお…っ！」

【カナデ】「んっ、れろおっ、れるれろお！ んう…れるれろお、れうれるれろお、
れろじゅむう…！ れるれう、れるれじゅむむう…っ！ んう、れるれろ、
れろじゅっ、れるれじゅっ！ れろれろれうれろお…っ、んっ、れるれる、
れるれろお、れるれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れるれろお、れるれじゅむう…っ！ れるれじゅ、れるれ
じゅうう…っ！ んう、れるれろ、れろじゅっ、じゅむっ、じゅむう…！
れろおっ、れるれろれろお…っ、んっ、れるれる、れるれろ、
れるれろお…っ！」

【カナデ】「耳舐められながら…」

【カナタ】「情けなくイっちゃえ…っ！」

【カナデ】「出して…じゅむっ、れろじゅっ、じゅむう…！ 出して出して、れるれるう、
れるれろお、出して出して出して…？」

【カナタ】「じゅむう、れるれじゅむう！ …イケ、イケイケ…！ れるれろ、
れうれろお…っ！ イケイケ…っ！」

【カナデ】「変態…♪」

【カナタ】「変態…っ！」

//SE：射精音

【カナタ】「うわっ、ズボンとパンツ貫通して、にじみ出てきそうなほど出してんじゃん。
まさかほんとに耳舐めだけでイっちゃうなんて、ご主人様すご〜い♪」

【カナデ】「ズボンにおっきな染み出来て、おもしろいみたいで、なんて可愛いんでしょっ♪」

【カナデ】「そんなに恥ずかしがる必要ありませんよ。耳舐めだけでイくななんてむしろ立派なことなんですから」

【カナタ】「そうだよ。元気だしなって〜」

【カナデ】「これだけ変態なら、これからが楽しみですね…っ♪」

【カナタ】「うん！ まだまだいじめ甲斐ありそう…っ♪」

トラック5

【カナデ】「ご主人様、今日はいつもと一味違ったことがしたいんです」

【カナタ】「何か分かる？」

【カナタ】「もぉ、ご主人様は鈍いなぁ」

【カナデ】「仕方のない人ですね。今日、私たちはとびっきり気持ちいいことが
やりたいんです！」

【カナタ】「何回連続でイけるでしょうかゲーム♪ どう？ 面白そうでしょ？」

【カナデ】「大丈夫ですよ。死んじゃったりすることはないですから」

【カナタ】「あ、でも、気持ちよすぎて死んじゃうってことも、ご主人様ならあるかも
ね～♪」

【カナデ】「かなりの変態なご主人様ならそんなことはありませんよ。今日はご主人様の

大好きなこと、いっぱいしてあげますからとにかくいっぱいってください」

【カナタ】「何回イけるか楽しみだな〜♪」

【カナデ】「それでは早速、上、失礼いたします♪」

【カナデ】「ふふっ…なんだかんだ期待しておちんちんもうこんなに熱く固くしてる
じゃないですか……」

【カナタ】「これからされること想像して勃起させちゃったんだ〜、やらし〜♪」

【カナデ】「それじゃ、入れますねっ…！」

//SE：挿入音 次の台詞に合わせて

【カナデ】「あ、はあ、ん、んあ…あ、あっ…」

【カナタ】「うわっ、全部入っちゃってる…♪ どう？ カナデのおまんこの中
気持ちいい？」

【カナデ】「そ、そんなこと聞かないでください…っ。恥ずかしいですから…」

【カナタ】「恥ずかしがってるカナデも可愛いっ…！ ご主人様もそう思うでしょ？
今からこんな可愛いカナデのおまんこ、ご主人様が使い放題だよ」

【カナデ】「今日のご主人様にい〜っぱいイってほしいので、好きに動いて、いつでも
イっていいですからね…っ♪」

//SE：抽挿音 台詞に合わせて指定箇所までループ テンポ80

【カナデ】「オス全開でガンガン腰突きあげちゃって…っ、可愛いですね」

【カナタ】「んう…れろお…れろお、れるれろお…れるれろお、れろれろ…はあ、んっ、
れろちゅっ、れるれうう…っ！ はあ、はあ、んう…っ、れろれろ、れろっ、
れろおっ…！ れろれろれろお…っ！」

【カナデ】「でも、悪くないですよ。前のへたっぴな腰振りよりもちちゃんと奥に当たって
気持ちいいです…」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！
んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナデ】「…んんう、れろおっ…！ れろれろお、れろれろっ、れるれうう…んう、
れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ！ んんっ、れろれる、
れろれるうう…っ」

【カナタ】「カナデに褒められて良かったね～。もっと突いて、カナデのこともっと
喜ばせてあげよ？」

//SE：抽挿音 テンポ100に変更

【カナデ】「そのままもっともっと奥まで突いて気持ち良くなってください…！」

【カナタ】「…んう、れるれろおっ…！ れろれろお、れうれろっ、れるれうう…んう、
れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ！ んんっ、れろれる、

れろれるう」

【カナデ】「はあ、ん、んっ…中でおちんちんおつきくなって…イきそ…っ、イきそう
なんですね…っ！」

【カナタ】「…れろお…れろお、れるれろお…れるれろお、れろれる…はあ、んっ、
れろちゅっ、れるれう…っ！ はあ、はあ、んう…っ、れろれる、れろっ、
れろおっ…！ れろれろれろお…っ、んっ、はあ…れろれるう、れろれろ
れるれるれろお…っ！」

【カナデ】「遠慮せずにイっていいですからね…！」

【カナタ】「れろおっ…！ れろれろお、れろれろおっ、れるれう…んう、れろれる、
れろおっ、れろおっ、れろれろれろお…っ！ んんっ、れろれる、
れろれるう…っ！」

//SE：抽挿音 テンポ1 1 0に変更

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれるう…っ！ んう、れろれる、れろっ、れろおっ、れろれろ
れうれろお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれう…っ！
んう、れろれる、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナデ】「はいっ…♪ 出して、出してください…っ！ たくさんたくさん…っ！」

【カナタ】「んう、れろれるう、はあ、ん、んう…っ。じゅむう、れるじゅっ！」

れるれろお、じゅむう、れろじゅっ、れうれるれろお…っ！ れろじゅむう…！
れるれう、れるれじゅむむう…っ！」

//SE：抽挿音 ループここまで

//SE：射精音 次の台詞に合わせて

【カナデ】「はぁ、あっ…んふふ♪ ご主人様の濃ゆ〜い精子、中でたくさん
出てます…っ！」

【カナタ】「れろれるれろれろお…っ、はぁっ、んっ、んう…れるれろお、じゅむう、
じゅむっ、れろじゅっ！ れうれるれろお、れろじゅむう…！
れるれう、れるれじゅむむう…っ！ んう、れろれろ、れろじゅっ、
れろれじゅちゅうっ！」

【カナデ】「私、不覚にも気持ちよすぎてイってしまうかと思いました…。ご主人様、
エッチもお上手になりましたね」

【カナタ】「それにしてもご主人様出しすぎ…♪ そんなに耳舐められながらエッチ
するの気持ち良かった？」

【カナタ】「ふ〜ん、そっか…♪ でも、今のが一回目なんだからまだまだへばっちゃ
ダメだよ？ これからもっとも〜っと気持ち良くなっていくんだからさ♪」

【カナデ】「そうですね。この程度でへばられては興ざめです。ご主人様にはもっと
たくさんイって頂かないといけませんから」

【カナタ】「というわけで、次はボクの番だね。何しよっかな〜。……そうだ！
さっき出したちんぽ、口で綺麗にしてあげる♪」

【カナデ】「それなら、私はドキましようか…」

//SE : シーツの擦れる音

【カナタ】「ちんぽ、精液とカナデの愛液でドロッドロ……すっごく舐め甲斐ありそう♪
しかも、まだ舐めてもないのにちょっと勃起してんじゃん、変態…♪」

【カナデ】「まだまだ出せそうで安心しました」

【カナタ】「それじゃ、いただきま〜す…。あ〜むっ…んっ…んちゅう……んちゅっ、
んちゅっ、んちゅっ、ちゅう、ちゅう、ちゅう、んちゅ、んちゅ、
ちゅぷぷぷ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅう……ちゅ、ちゅっ、ちゅう、
ちゅううう……」

【カナデ】「私はご主人様のお耳、舐め舐めして差し上げますね♪」

【カナタ】「んちゅっ、んちゅっ、ちゅむっ、ちゅむ、ちゅぷぷぷ…！ んちゅっ、
んちゅっ、んちゅう、れろちゅううう……ちゅるる。ちゅぷ、ちゅむ、
ちゅちゅれるう……ちゅううう！」

【カナデ】「んっ…れるれろおっ！ …れろれうれろお、れるれろれろお…！
れるれうう、れるれろれうう…っ！！ んう、れろれろ、れろおっ、
れろおっ、れろれるれろお…っ！ んっ、れろれるう、れるれろおっ、
れろれろお…っ！」

【カナタ】「んちゅっ、んじゅっ、じゅむっ、じゅむ、じゅむぷぷぷ…っ！ んちゅっ、
んじゅっ、んじゅう、れろちゅううむう……ちゅるるっ！ ちゅぷ、じゅむ、
ちゅじゅれるう…っ！！」

【カナデ】「はあ、ん、んっ…れるれるれろおっ！ …れるれるれろお、れるれろ
れうれろお…！ れるれうう、れるれろれうう…っ！！ んう、はあ…
れるれろお、れうれろおっ、れるれるれろおっ、れろれるれろお…っ！
んっ、れろれるう、れるれろおっ、れろれるお…っ！」

【カナタ】「耳フェラされながら、ちんぽもフェラされて気持ちいい？」

【カナデ】「ふふっ……すごく気持ちよさそうによがってますよ。ほんとに快感に
だけは素直な変態マゾなんですから…っ♪」

【カナタ】「…はあむっ…んちゅっ、んじゅっ、じゅむっ、ちゅむ、じゅぷぷむう…！
んじゅっ、んじゅっ、んちゅう、れろじゅううう……ちゅるる。じゅぷ、
じゅぷっ！ じゅむ、じゅちゅれるう……！」

【カナデ】「そんなご主人様はここも好きですね？ ち、く、び…」

【カナタ】「んじゅううう、じゅるっ、ちゅるる、じゅるるるうう…んぷあ……っ！
んじゅううう、れるれろお、れるれるう、ちゅるるう、ちゅぷうっ、
ちゅぷぷううう、じゅむっ、じゅむっ…じゅむむううう…っ！」

【カナデ】「ほら、ちょっと触ってるだけなのにもう固くなってきましたよ…」

【カナタ】「ちゅば、じゅむ、んちゅっ、んちゅじゅううう……。んじゅっ、んじゅっ、
んじゅっ、んじゅるるう、れろれろるれろ、れろれろれろれろお…っ、
じゅばっ、じゅぷ、じゅぷぷぷうう……！」

【カナデ】「あっという間に乳首勃起しちゃいましたね…」

【カナタ】「はあ、ん、んっ、んじゅっ、じゅむっ、じゅぷっ、れろじゅっ、

じゅむっ、じゅぱ、じゅぱっ、んちゅ、んちゅっ、んじゅっ、じゅっ、
じゅううう！」

【カナタ】「しかも、ちんぽもさっきよりおっきくなってるんだけど…」

【カナデ】「ふふっ…そんなに乳首弄られるの嬉しかったんですか？ もうすっかり
私たちに立派な変態に調教されちゃいましたね♪」

【カナタ】「れろれろれじゅっ…！ んじゅうう、じゅるっ、ちゅるる、
れろれろれるう、じゅるるるう…んがぁ……っ！ んじゅうう、
れるれろお、れるれるう、ちゅるるう、ちゅぷむうう、ちゅぷぷうう、
じゅむっ、じゅむっ…じゅむむううう…っ！」

【カナデ】「乳首、少しつねってみましょうか。もっと気持ち良くなれますよ」

【カナタ】「…ちゅぱっ、じゅむ、んちゅっ、んちゅじゅうう……。んじゅっ、
んじゅっ、んじゅっ、んじゅるるう、れろれろるれろ、れろれろ
れろれろお…っ、じゅぱっ、じゅぷ、じゅぷぷぷうう……。っ！」

【カナデ】「気持ちよさそうに身をよじって、可愛いです…もっと見せてください」

【カナタ】「んちゅっ、んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぱぱぁ…っ！ ちゅぷぷぷ…！
んちゅっ、んちゅっ、れろじゅっ！ れろちゅぱぁ…っ、んちゅう、
れろちゅううう……。ちゅるる。ちゅぷ、じゅむっ、ちゅちゅれるう……。
ちゅううう！」

【カナタ】「もぉ、あんまりそっちで気持ち良くさせないでよ？ 今はボクが舐めて
気持ち良くさせてあげてる番なんだからさ…！」

【カナデ】「そうでしたね。ご主人様の乳首を弄るのが楽しくてついついやりすぎてしまいました」

【カナタ】「そのへいで、じゅむっ、じゅぷ、じゅばあ…っ、もうご主人様、
じゅむっ…イっはいそうになっはってるじゃん…じゅむぷう、れろ
じゅば…っ！ もうひょっとだけ、じゅむれろお、れろじゅむうう…
楽しめたかったのに…」

【カナタ】「じゅむっ、じゅぱっ…このままイかへてあげないのもかわいひようだし、
じゅちゅ、じゅむれろれろお…イかへてあげるけど、じゅちゅっ、
ちゅむれろお、れろれうう…っ、ひよの代わりたくはんめいっぱい、
じゅぱっ、じゅむう、れろじゅっ！ ボクの口まんこに出ひてよね…っ♪」

【カナデ】「カナタもこう言ってますし、遠慮せず一滴残らず出してください♪」

【カナタ】「んじゅっ、んじゅっ、んじゅっ、んじゅう、んじゅっ、んじゅ…っ！
んちゅっ、ちゅぱ、じゅぱっ、じゅぱ、じゅぷっ、じゅぷっ、
じゅぷううう…っ！」

【カナタ】「じゅむむう…っ！ うん…！ れろちゅっ、じゅっ、ちゅむっ！ いいよ、
らひて？ んじゅっ、じゅれろお、れろちゅじゅううう…！ らふいて？
たくふあん…っ、じゅじゅ！ じゅちゅむううう…っ！」

//SE：射精音 次の台詞に合わせて

【カナタ】「ん、んっ、ん、んんう…っ！」

【カナタ】「ん、んぐ、こくこくっ、こくっ、こく……。はあっ…！ 一回出したとは思えないほど濃くて美味しくて、全部飲んじやった…♪ こんなに濃い

出したのにまだ勃起してるなんて絶倫すぎ…っ♪」

【カナデ】「それなら、まだまだ十分に出せそうですね」

【カナタ】「うん。だからさ、今度はこっち……ボクのアナルでご主人様のこと、
気持ち良くしてあげる…♪ ボク、まだ満足してないんだ…。やっぱり
フェラじゃ我慢できないや」

【カナデ】「良かったですね、ご主人様。さっきよりももっと気持ち良くなれますよ」

【カナタ】「さ～て、それじゃ、このまま入れちゃうよ～…」

//SE：挿入音 次の台詞に合わせて

【カナタ】「はぁ、ん、んん、んう、んんあぁ…っ！」

【カナタ】「相変わらずご主人様のちんぽおっきくて入っただけでイっちゃいそうに
なるう…♪ このまま動くね」

//SE：抽挿音 台詞に合わせて指定箇所までループ テンポ90

【カナデ】「それではご主人様、私とはキス、しましょうか♪」

【カナタ】「んう…っ、あっ、はぁっ、んっ……あっ、んっ、はぁ、んん、んう……っ、
はぁっ、あ、あっ、んっ、あっ、あんっ……」

【カナデ】「お口、さみしいでしょうから。…んちゅ、ちゅ、ちゅう、ちゅ、ちゅ…っ！」

【カナタ】「あっ、ズル～い…！ ボクだってご主人様とちゅ～したいのに…。

まあ、いっか、ちんぽはボクのものだし…」

【カナデ】「…んちゅ、ちゅう、ちゅう、ちゅっ、ちゅ、ちゅう、ちゅう、ちゅっ、ちゅっ、ちゅ…っ！」

【カナタ】「んああ…っ、あっ、はあっ、はあ、んっ…！ あっ、んっ、はあ、んあ、ん、んう……っ、はあっ、あ、あんっ、んっ、あっ、あんっ……」

【カナタ】「ねえ、ご主人様…ボクとカナデ、どっちが気持ちいい？」

【カナデ】「そんなの私に決まってますよね…ん、ちゅ、ちゅ、ちゅう、ちゅう、ちゅっ、んっ、ちゅっ！」

【カナタ】「ちゅ～でご主人様の口塞ぐの禁止！ それじゃ答えられないじゃん。そんなことするんだったらボクだって…」

//SE：抽挿音 テンポ100に変更

【カナデ】「…んちゅ、ちゅう、ちゅう、ちゅっ、ちゅう、ちゅうう、ちゅうう、ちゅっ、ちゅう、ちゅう、ちゅ…っ！」

【カナタ】「んあう…っ、あっ、はあっ、はあ、んっ、んあ……っ！ あっ、んっ、はあ、んん、んう…っ、はあっ、あ、あんっ……！」

【カナデ】「ほら、言ってください。どっちの方が気持ちいいか」

【カナタ】「はあ、ああ…っ、正直に言ってね。…じゃないとイかせてあげないよ？」

【カナデ】「んちゅ、ちゅ…っ、さあ、はやくう…ん、ちゅう、ちゅっ、ちゅ、

ちゅう、ちゅう…っ」

【カナタ】「はぁ、はぁっ、あっ…言って、あっ、あっ、ん…っ、言って、はぁ、
んんう…っ、言って……？」

//SE：抽挿音 ループここまで

//SE：射精音

【カナタ】「あ～あ…！ 先にちんぽがイっちゃった…。まだ答え聞いてないのに…
この早漏…っ」

【カナデ】「答えはお預けですね。残念ですが、仕方がないです」

【カナタ】「それにしても出しすぎ…ほんとに三回目？ 三回目の量じゃないよ まぁ、
これでボクは口もこっちも満足したからいいけどさ」

【カナデ】「それでもまだ、おちんちん元気そうですね。ご主人様の絶倫ぶりには正直
びっくりしました」

【カナタ】「へ～、なかなかやるじゃん…。そんなに絶倫でも使い道ないんじゃ意味ない
けどね～」

【カナタ】「さすがにもう出ないって…ほんとかな～？ これは確かめるべきだよ！」

【カナタ】「言ったでしょ、今日は何回イけるか試すって…」

【カナデ】「そうですよ。まだ余力があるかもしれないじゃないですか。決めつけるのは
早計かと思います」

【カナタ】「そこまで言うなら、仕方ないから最後にしてあげる」

【カナデ】「無理をさせるのも良くないですから、そうしましょうか」

//SE：シーツの擦れる音

【カナデ】「最後にたくさん出しましょうね♪」

【カナタ】「最後にい〜っぱい出しちゃおっか♪」

//SE：手コキ 台詞に合わせて指定箇所までループ テンポ90

【カナデ】「おちんちんもうこんなにして…もう出せないんじゃないんですか？」

【カナタ】「んっ…れるれろお！ れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれろっ…っ！ んう、れろれろお、れろおっ、れるれろおっ、れろれろ
れうれるお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナデ】「んっ…れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれろっ…っ！ んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろ
れうれるお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「なんだかんだこれが一番好きだもんね。耳舐められながら、
しこ、しこ…っ♪」

【カナデ】「おちんちんは素直ってことですね」

【カナタ】「…っん、れろお…！ れろれるう、れろれろ、れるれろお…れろれろ、
れろ、れろ、れろ…っ、れろれる、れろれろお…れるれるれろれろお…っ」

【カナデ】「…れるれろおっ！ …れろれろお、れうれろれろお…！ れるれうう、

れるれうう…っ！！ んう、れろれろ、れろおっ、れろおっ、れろれろ
れろお…っ！！」

【カナタ】「ご主人様…嘘はダメだよ。罰として、一滴残らず射精してもらうからね♪」

//SE：手コキ テンポ100

【カナデ】「ん、んう…れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれろ…っ！ んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろ
れうれろお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれろお…！ れるれう、れるれうう…っ！ んう、
れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、
れるれろ、れろれろお…っ！！」

【カナデ】「んっ…れるれろお、れるれろお、れろれるれろお…！ れるれうう、
れるれろれるう…っ！ んう、れろお、れろっ、れろおっ、れろれろおっ、
れろれろれうれろお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！！」

【カナタ】「辛そうな顔してる…でも勃起しちゃったからにはちゃ〜んと出さないと
だもんね〜♪」

【カナデ】「我慢は身体に毒ですからね。遠慮せず最後の一滴まで出しちゃってください」

【カナタ】「…れろれろお、れるれろおっ！ …れうれるっ、れろれろお、れろれろお…！
れるれうう、れるれうう…っ！！ んう、れろれろお…っ！ れろおっ、
れろおっ、れろれろれろお…っ！！」

【カナデ】「れろれろお、はやく…れるれろお…っ！ はやくはやくう！

れろじゅっ、れろれじゅっ、じゅるれろお…っ！」

【カナタ】「ほらはやくう…っ、れろれるう…はやくう…！ れろじゅっ、じゅるむむっ！
じゅるむう！ れろじゅ、れろれろれじゅうう…っ！」

//SE：手コキ テンポ1 1 0に変更

【カナデ】「れろっ、れろおっ！ れるれろお、れるれろお、れろれるれろお…！
れるれうう、れるれろれるう…っ！ はあ、んう…っ、れろお、れろおっ、
れるれうれろおっ、れろれろおっ、れろれろれうれろお…っ、んっ、
れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナタ】「ほら、もうイきそうになってる。絶倫なのに早漏なんて、ちょ～
情けない…っ」

【カナデ】「ふふっ…四回目でもこんなにすぐイけるなんて、ある意味才能ですね」

【カナタ】「はあ、っん……れるれろお、れうれるれろお、れろれろお…！ れるれう、
れるれろ…っ！ んう、れろれろ、れろっ、れろおっ、れろれろ
れうれろお…っ、んっ、れろれる、れるれろ、れろれろお…っ！」

【カナデ】「んっ、れろおっ、れるれろお！ んう…れるれろお、れうれるれろお、
れろじゅむう…！ れるれう、れるれじゅむむう…っ！ んう、れろれろ、
れろじゅっ、れろれじゅっ！ れろれろれうれろお…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれじゅむう…っ！ れるじゅ、れるれ
じゅう…っ！ んう、れろれろ、れろじゅっ、じゅむっ、じゅむう…！
れろおっ、れろれろれろお…っ、んっ、れろれる、れろれろお…っ！」

【カナデ】「そろそろ限界みたいですから…」

【カナタ】「…っん、れろお…！ れろれるう、れろれろ、れるれろお…れろれろ、
れろ、れろ、れろ…っ、れろれる、れろれろお…れるれるれろれろお…っ」

【カナデ】「絞り出しちゃいましょうか♪」

【カナタ】「絞り出しちゃおっか♪」

【カナデ】「出して、れろれろお、出して…？ 一滴残らず…！ れろれろ
れるれるう…っ！ れろれるれじゅっ！」

【カナタ】「れろれるう…！ 出して、れるれろお…っ、出して、れんぶ…！
れるれるれろれろお！ 残さず…っ！！」

//SE：手コキ ループここまで

//SE：射精音 次に台詞に合わせて

【カナデ】「んっ、れろおっ、れるれろお！ んう…れるれろお、れうれるれろお、
れろじゅむう…！ れるれう、れるれじゅむむう…っ！ んう、れろれろ、
れろじゅっ、れろれじゅっ！ れろれろれるうう…っ！」

【カナタ】「…れるれろお…れろれろお、れろれじゅむう…っ！ れるじゅ、
れるれじゅうう…っ！ んう、れろれろ、れろじゅっ、じゅむっ、
じゅむう…！」

【カナデ】「ちょろちょろっと出てて、なんて可愛らしいんでしょう…♪」

【カナタ】「最初と全然勢いちがかったね～。こんな出かたもするんだ、おもしろ～い♪」

【カナデ】「どうやら疲れ果ててしまったようですので、お掃除は私、カナデにお任せください♪」

【カナタ】「ボクは疲れたご主人様にちゅ～してあげるね♪　ちゅ～くらいなら出来るでしょ？」

//SE : シーツの擦れる音

【カナデ】「れろっ、れろお、れろ、れろ、れろっ、れろお…っ」

【カナタ】「…んう、ちゅっ！　ちゅう、ちゅう、ちゅ、ちゅう、ちゅう、ちゅ、ちゅ、ちゅっ…！」

【カナデ】「ご主人様、これからもうっぱいいじめてあげますね♪」

【カナタ】「ご主人様、これからもうっぱいいじめてあげるね♪」

//END